

例会日：毎週金曜日  
 例会場：碧海信用金庫本店3F  
 安城市御幸本町15-1  
 TEL：0566-75-8866  
 FAX：0566-74-5678  
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp  
 HP：http://www.anjo-rc.org

## 第2875回例会

2016年7月8日(金) 12:30~13:30

司会者：奥田 法行君

ソング：「手に手つないで」「四つのテスト」

ニコボックス報告：内藤 教恵さん

ゲスト及びビジター：  
クロイ カツブ 黒井 克宣様 岡崎東RC  
ニシワキ ケンジ 西脇 謙二様 岡崎東RC



2016-2017年度RIテーマ：

「人類に奉仕するロータリー」

安城ロータリークラブ会長方針：

「地域社会に貢献し笑顔を共有しよう ~Let's smile together ~」

- 会長：富岡 里美
- 幹事：戸谷 央
- クラブ会報：中村浩一・稲垣淳・磯谷廣治・山口佳久
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

### ■ 会長挨拶

富岡 里美会長

## Let's smile together 地域社会に貢献し笑顔を共有しよう

<p><b>報告事項</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、オーストラリア パイロンベイ 10月中旬</li> <li>2、地区大会 </li> <li>3、ワールドフェスタ</li> <li>4、劇団四季</li> </ol>	<p><b>オンナの勘</b>              しまった！45%が「オンナの勘」なぜ？</p> <p>脳の構造が男女で違う</p> <p>女性は直観力・観察力に優れている</p> <p>微妙な行動の変化、気持ちの揺れを感じ取る</p> <p>それだけ相手を気にかけているということもある</p> <p>体力、筋力に劣る女性が生き抜くための能力</p> 	<p><b>ワンポイントアドバイス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お酒を飲んだ時は、コーヒーを</li> <li>・ラーメンを食べた時は・・・？</li> <li>・パスタを食べた時は・・・？</li> </ul>	<p><b>お気に入り</b></p> <p> 生まれは選ぶことはできないが、生き方は自分で選ぶものです。</p>
---	--	--	--

### ■ 幹事報告

戸谷 央幹事

1. 7月第2・第4・第5例会終了後、例会場にて安城七夕まつりダンスコンテストの練習をいたします。
2. 11/5.6開催、地区大会のご案内を出席義務者に配布いたしました。出席義務でない方で、参加希望の方は、幹事まで申し出てください。
3. 7/15例会終了後クラブアッセンブリーを行います。欠席されます理事・委員長は代理をお願いいたします。
4. 観劇同好会より 10月23日(日)「錦秋名古屋顔見世」を企画いたしました。ご参加ください。
5. 先週配布いたしました、年間総合計画書の一部差し替えをお願いします。

### ■ 出席報告

石川 徳重さん

会員	58名
出席義務者	43名
出席	36名
欠席	7名
出席免除者の出席	12名
出席率	87.27%
修正出席率	6月24日 第2873回例会 100%

## ◆ クラブフォーラム事業計画発表

職業奉仕委員会・社会奉仕委員会・国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会  
 出席委員会・会場委員会・雑誌委員会・ロータリー情報委員会

## ■ 職業奉仕委員会

加藤 正人君

ロータリー活動の源にあるのは職業奉仕であることはご承知のことと思います。職業奉仕の理念を理解し実践していくことが真のロータリアンであると思います。

今年度の職業奉仕委員会としましては、例年の事業のほか、皆様の会社（職業）の益々のご成功の祈願、当クラブが次年度60周年を迎えるにあたり、無事成功に終わられる事への祈願、そして東日本に続き熊本県で起きました大地震の災害により被害を受けられた方たちへ、この先の日でも早い復興が出来ます事を願い、またいつ起きてもおかしくない東海、東南海、南海トラフ地震に対しての祈願を、伊勢神宮に皆様と共に参拝にまいりたいと計画をしております。会員皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

1. 職場例会の実施
2. 4つのテストの斉唱
3. 職業奉仕・ボランティア貢献者の表彰
4. 伊勢神宮参拝



委員(副)外山勝美・小野内宣行

## ■ 社会奉仕委員会

杉山 淳一君

社会奉仕委員会は、地域に住んでおられる人々との交流を活発に行うことで、地域の活性化、生活の質の向上を目指して活動をしてまいります。今年は、例年行っているRCC・530運動は継続して行います。新たな事業として安城七夕祭りで、ダンスコンテストを開催します。ロータリーメンバーにも協力していただき楽しいお祭りになりたいと考えています。

- ① 安城七夕まつりダンスコンテスト開催(8月6日土曜日)
- ② RCC安城少年野球サークルへの協力
  - ・安城ロータリー杯少年野球大会(VS岡崎)11月3日
  - ・安城ロータリー杯少年野球大会 2月予定
- ③ 環境保全530運動と油が淵清掃活動への協力
- ④ 地域社会の優れた活動に対する顕彰と協力



委員(副)石川徳重・清水正幸・竹内通裕

## ■ 国際奉仕委員会

恒川 憲一君

本年度の会長方針の「笑顔を共有しよう」を世界に拡散します。主たる活動は安城市の姉妹都市を訪問し親睦を深めます。姉妹都市は世界に3都市あるのですが、20年もの長い間友好の歴史を持つオーストラリアのホブソンベイ市、またはアメリカのハンチントンベイ市のいずれかを親睦の内容も含め検討しています。ぜひ、ご参加をよろしくお願いいたします。

1. 姉妹都市親善訪問
2. 米山奨学生、世話クラブとしての中国の王 卓然さんとの交流
3. 米山奨学金への協力、ロータリー財団への寄付金率向上



委員(副)石川義典・丸山光夫

## ■ 青少年奉仕委員会

青山 竜也君

青少年奉仕はロータリークラブの五大奉仕のひとつとなります。青少年奉仕委員会の中には次の4つの活動があります“インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換”です。

今年度の地区の青少年奉仕委員会のテーマは「次世代リーダーの育成、公共イメージと認知度の向上」です。安城ロータリークラブにおきましては、引き続き安城学園高等学校のインターアクトを通じて次世代のリーダーの育成へのお手伝いが出来ればと思っております。

また今年度のRYLAは2017年3月25-26日(予定)に「つどいの丘(全トヨタ労連研修センター)」にて開催予定です。

インターアクトのメンバーだけでなく会員企業の皆様の新人研修にご活用いただければ嬉しい限りです。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



委員(副)成田孝則

## ■ 出席委員会

岩井 春次君

会長方針「笑顔を共有しよう」という基本方針にもとづいて、出席率100%を目標に活動していきます。一案として、会員皆様により多くの声掛けをし、明るい例会のスタートづくりをします。二案目は、メイクアップ情報提供の一つとして、愛知ロータリーEクラブでのメイクアップを積極的に取り入れて出席率100%推進します。会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



## ■ 会場委員会

平井 弥生さん

本年度の会長方針は『地域社会に貢献し、笑顔を共有しよう(Let's smile together)』であることから、明るく楽しい会場設営をモットーにやっていきたいと考えております。

普段、会員のみなさんは、ロータリーの原点である職業奉仕で忙しい毎日を過ごしてらっしゃると思います。ゆえに、一週間に一回の例会が会員のみなさまにとっての、癒しの空間でありたいと思っております。宜しくお願い致します。

委員(副)奥田法行・大嶽岩雄・大見宏・藤井英樹・小林喜司男



## ■ 雑誌委員会

小野田 真代さん

本年度、雑誌委員会では、ロータリアンの情報源である「ロータリーの友」から様々な活動や事業を例会の中で紹介させて頂き、会員の皆様がさらにロータリークラブの活動に興味を持って頂けるよう取り組んで参ります。その中でも、会長の基本方針に沿った情報を重点的にピックアップし、それらを皆様に伝えることにより安城ロータリークラブのロータリアンとしての意識を高められるように致します。また、本年度後半からは入会3年未満の皆様にも雑誌紹介にチャレンジして頂き、少しでも早くロータリークラブに馴染んで頂くことで、新たな絆創りの一助となると考えております。私自身、初めての委員長であり、まだまだ若輩者ですが、1年間精一杯頑張ってお参りますので、更なるご指導、ご協力を宜しくお願い致します。



委員(副)鳥居博行・勝見乙平

## ■ ロータリー情報委員会

都築 雅人君

ロータリー情報委員会は研修委員会ともいい、重要な仕事としては新入会員の教育・研修があります。会長方針「地域に貢献し、笑顔を共有しよう」の下、主に以下の3点について委員会活動を行います。

- 1) 入会3年未満の会員に、ロータリーの本質について理解してもらうために、研修を実施します。
- 2) クラブフォーラムにて、卓話を担当します。新入会員に、ロータリーについてスピーチをして頂きます。
- 3) ロータリー情報の交換と親睦を深めるためにファイアーサイドミーティングを実施します。

委員(副)永谷文人・神谷明文

